

11月30日(日)まで「駅前放置自転車クリーンキャンペーン」

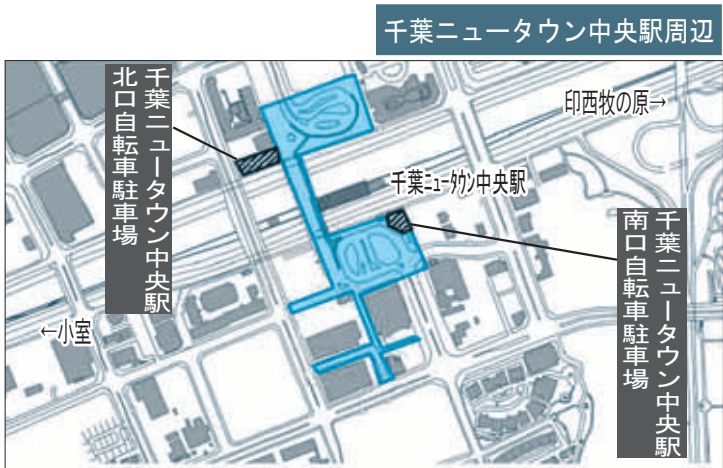
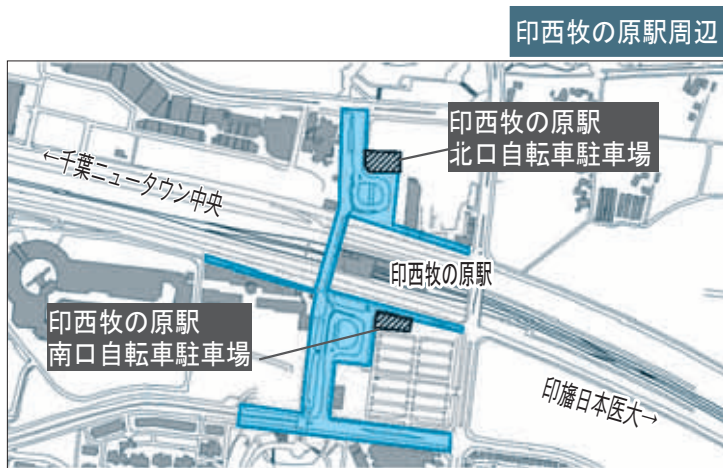
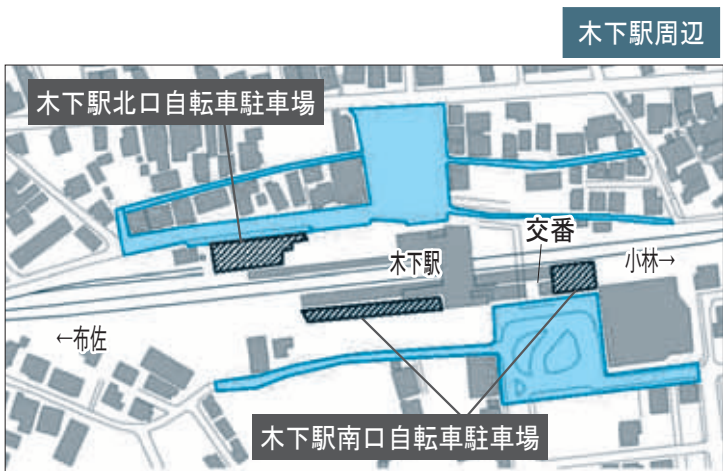
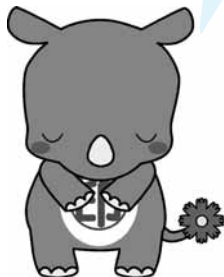
やめよう！自転車の放置

このキャンペーンは、自転車の利用増大に伴い県内の各駅周辺に無秩序に自転車等が放置され、社会問題となっている状況を受け、放置自転車問題を広く県民

に訴えるため、関係機関や団体が相互に協力して実施するものです。市では、きれいで快適な駅前空間を実現するため、駅周辺を「自転車等放置禁止区域」

(左図参照)に指定しています。この区域に放置された自転車、原動機付自転車(総排気量50cc以下)は、随時撤去されます。マナーを守り、美しい駅前空間をつくりましょう。みなさんご協力をお願いします。千葉県安全課市民安全班(☎内線712)。

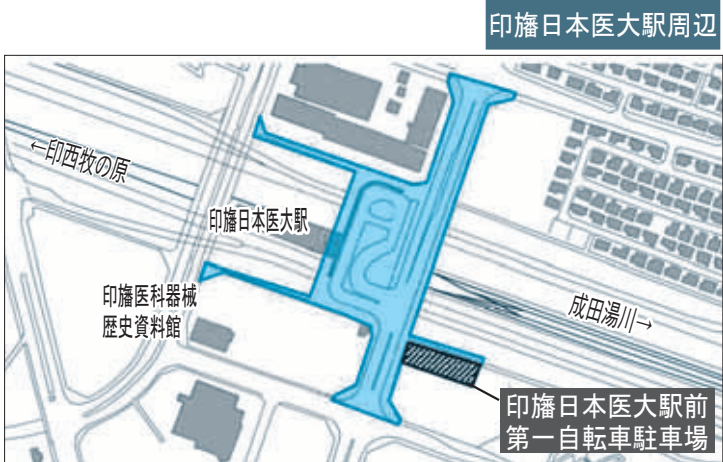
放置自転車は一人ひとりがマナーを守れば減少します。みなさん、ご協力ください。



※地図中の■部分は自転車等放置禁止区域です



放置自転車をなくして美しいまちに(写真は過去のものです)



児童虐待の早期発見には、地域の力が大切です、「もしかして…」と思ったら左記へご相談ください。
※通告した人の秘密は守られます。
【通告・相談窓口】
児童相談所全国共通ダイヤル(☎0570-064-000)。
※管轄する児童相談所につながります。
▼千葉県中央児童相談所(☎043-253-4101)。
※印西市を管轄する児童相談所
▼市家庭児童相談室(☎425180)。
園子育て支援課子育て支援班(☎内線246)。

1月は児童虐待防止月間、ためらわず、知らせてつなぐ命の輪、児童虐待は、子どもの心身の発育、発達に深刻な影響を与え、時には子どもの生命さえ奪う著しい人権侵害であり、社会全体で早急に解決すべき重要な課題です。
私たちは、児童虐待を防止し、一人ひとりの子どもがかけがえない存在として、安全で安心して自分らしく育っていくことができるよう、取り組みを進める必要があります。
【子どもを虐待から守る5カ条】
①「おかしい」と感じたら迷わず連絡(通告)。
②「しつけのつもり…」は言い訳。
③ひとりで抱え込まない。
④親の立場より子どもの立場。
⑤虐待はあなたの周りでも起こりうる。

毎年11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

子どもや女性を守るための相談窓口



▲女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

毎年11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

夫やパートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などは、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許されるものではありません。

また、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題でもあります。

市では毎月第1、第3木曜日に、専門の女性カウンセラーによる「女性の悩み相談」を実施しています。(本紙13ページ参照)。また、DV被害者が緊急に避難する際の金銭的支援も行っています(要相談)。

千葉県で各種相談窓口を設けていますので、一人で悩まず、ご相談ください。

【県の相談窓口】
《女性専用》
▼女性サポートセンター(☎043-206-8002(年中無休24時間電話相談可))
▼千葉県男女共同参画センター(☎04-7140-8605)
▼印旛健康福祉センター(☎043-483-0711・DVのみ)。
《男性専用》
▼千葉県男女共同参画センター(☎043-285-0231)。
※相談方法、日時などの詳細は、各機関でご確認ください。
園子育て支援課子育て支援班。

松山下公園総合体育館で

平成 27 年成人記念式典の開催

時平成 27 年 1 月 11 日(日)・午前 10 時 50 分～正午(受け付け 10 時 20 分～)。

場松山下公園総合体育館(浦部)。

対平成 6 年 4 月 2 日から平成 7 年 4 月 1 日生まれの人(11 月中旬ごろに案内状を送付予定です)。

他市外に転出した人で、参加を希望する人は下記まで連絡してください。
※一般席を用意します。
入場希望者は受付時間内にお越しください。駐車場に限りがあります、乗り合わせなどでお越しください。
※手話通訳あり。

園生涯学習課生涯学習推進班(☎内線 543)。



決意も新たに